

2016年9月14日

タカタ株式会社News Release

**自動車用安全システムメーカーのタカタと
三越伊勢丹とのコラボレーション・チャイルドシート第2弾！
「Child Guard 1.0」発売
～三越伊勢丹にて本日より発売開始～**

シートベルト、エアバッグ、チャイルドシートなどの自動車用安全システムを提供する専門メーカー、タカタ株式会社（CEO：高田重久 本社：東京都港区、以下タカタ）は、株式会社三越伊勢丹（代表取締役社長執行役員：大西洋 本社：東京都新宿区）とコラボレーションした、ISOFIX チャイルドシートの第2弾製品を本日より三越伊勢丹店舗、オンラインストアにて発売いたします。

両社が2014年に発売した第1弾 ISOFIX チャイルドシート「takata04-i fix」は、シートとベースが外せるセパレート機能が搭載され、車内での取り付けがしやすいとご好評をいただいています。このたびラインナップに加わった第2弾となる ISOFIX 限定モデル「Child Guard 1.0」は、パパ・ママからご要望の多い、シート回転機能を備えたチャイルドシートです。カンタン操作でクルマのドア側へシートを回し、お子さまをラクラク、スムーズに乗せ降ろしできるので、クルマに乗る際のパパ・ママの負担を軽減します。また、シートクッションは、クルマの内装色に合わせやすく高級感のある黒色をベースに仕上げ、上品さと重厚感を演出しています。

チャイルドシートの取り付けは、世界的にも「誤った使用」（以下、ミスユース）が多く、2015年度の警察庁とJAFの合同調査でも、使用者の54.5%がミスユース有りと判断されています。そのミスユースの多くは、クルマのシートベルトの締め付け不足によるものです。こうしたミスユースを防ぐ対策として、クルマのシートベルトを使わずに、チャイルドシートを、クルマ側の専用金具と直接固定する ISOFIX 方式が国際標準として規格化されました。タカタは、この ISOFIX 方式の国際規格化に、国際会議で議論が開始された80年代後半から参画しており、1997年より製品開発を進めてまいりました。

タカタは、このたびの三越伊勢丹限定モデルの発売を機に、ISOFIX チャイルドシートのさらなる普及を目指してまいります。

三越伊勢丹限定モデル



【取り扱い店舗】

日本橋三越本店新館6階 ベビーサロン 03-3241-3311(大代表)
三越オンラインストア <http://mitsukoshi.mistore.jp/onlinestore/index.html>
伊勢丹オンラインストア <http://isetan.mistore.jp/onlinestore/index.html>

本体価格： ¥80,000 (税別)

カラー： ブラック

■会社概要

- ・会社名： タカタ株式会社
- ・創業： 1933年
- ・本社住所： 東京都港区六本木1-4-5 アークヒルズサウスタワー
- ・代表者： 代表取締役会長兼社長 高田重久
- ・資本金： 41,862百万円(2016年3月時点)
- ・連結売上高： 718,003百万円(2015年4月～2016年3月)
- ・従業員： 50,530人(2016年3月時点) ※連結ベース
- ・グローバル生産拠点： 日本・アジア・欧州・米州で、21カ国57工場(2016年3月末時点)
- ・事業内容： シートベルト、エアバッグ、ステアリング・ホイール、トリム
チャイルドシート等の製造販売